

がん患者のアピアランス（外見）ケア リーフレットをリニューアルしました



横浜市から発信！全国の自治体や医療機関でも活用いただいています！

横浜市では、がん患者さんに対する支援のひとつとして、ウィッグ購入費助成などのアピアランスケアに取り組んできました。

このたび、患者さんを取りまく環境の変化を踏まえ、新たにウィッグの購入に関するリーフレットを作成しました。また、令和元年度に国立がん研究センター中央病院及び横浜市内医療者の協力により作成している髪、爪、肌、眉毛・まつ毛のアピアランスケア方法を解説したリーフレットをリニューアルしました。

1 リニューアルのポイント

新規リーフレット「ウィッグを買いいたいと思ったら」

ウィッグの探し方や選び方を解説している、今までにないリーフレットです。実店舗だけでなく、最近利用が増えているオンラインショッピングやフリマサービスなどの購入にも触れています。



現行版リーフレット（髪、爪、肌、眉毛・まつ毛）

がん治療におけるアピアランスケアガイドライン改定に合わせて見直しを行い、情報をアップデートしました。



2 配布、入手方法

本日 10 月 3 日（月）から市内がん診療連携拠点病院等(13 か所)に配布し、各病院でのがん患者さんやご家族への説明時などに活用いただきます。また、当リーフレットは全国の自治体や医療機関でも活用されていることから、引き続きご活用いただけるよう、横浜市及び国立がん研究センター中央病院アピアランスセンターのウェブサイトで公開します。

(参考) アピアランス（外見）ケアとは

「医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア」と定義されています。

(参考) 国立がん研究センター中央病院アピアランス支援センター



アピアランス支援センターは、がんやがん治療による外見変化に悩む患者さんの相談に応じ、自分らしく日常生活を送れるようサポートする部門です。平成 25 年に独立部門となり、外見の悩みを解決するための研究や教育活動にも取り組んでいます。

オレンジクロスマーク

<https://www.ncc.go.jp/jp/ncch/division/appearance/index.html>

横浜市では、平成 26 年 10 月に施行された「横浜市がん撲滅対策推進条例」に基づき、がん対策に関わる様々な取組を実施しています。これからも、がん治療による外見の変化や日常生活を送る上で不都合に対し、自分らしく生活できるようにサポートします。

お問合せ先	
医療局がん・疾病対策課長	古賀 美弥子 Tel 045-671-2957